

スターキー補聴器の調整に必要な機材 (シナジーiQ&シナジー製品)



プログラム装置	スピードポート 	ハイプロ 	ノアリンク 	左記のどれかに、プログラムケーブルを接続します。
プログラムケーブル	≈2m		≈50cm	
耳あな型	IIC、CIC、ITC、ITE、スケルトン等	フレキシブルコネクタ 		電池ドアを開き、フレキシブルコネクタの金属片を 外側 にして挿入します。奥まで挿入し電池ドアを閉じます。
	オトレンズシナジーiQ オトレンズシナジー	延長フレキシブルコネクタ 		※オトレンズシナジーiQ、オトレンズシナジーは、装用位置によっては、通常のフレキシブルコネクタでも調整可能です。
耳かけ型	micro RIC312 RIC312	—		電池ドアを開け、プログラムケーブルの●印と補聴器接続部の■印を合わせて、直接差し込みます。
Muse iQ ・ Muse シリーズ	mini BTE312	フレキシブルコネクタ 		金属片は 外側
	BTE13 BTE13パワープラス* *Muse IQのみ	—		電池ドアを開け、プログラムケーブルの●印と補聴器接続部の■印を合わせて、直接差し込みます。
耳かけ型	Halo iQ Halo2 Halo BTE	TruLinkプログラマー (ワイヤレス接続の場合) 	他のプログラム装置 (ワイヤード接続の場合) 	ワイヤレス範囲：約 7 m以内 ※TruLinkプログラマー以外でも、プログラムケーブルを使用し、他のプログラム装置でも調整可能。電池ドアを開け、プログラミングケーブルの●印を補聴器接続部の■印を合わせて、直接差し込みます。
		ノアリンク プログラマー (ワイヤレス接続の場合) 		
Halo シリーズ	Halo RIC	TruLinkプログラマー (ワイヤレス接続の場合) 	他のプログラム装置 (ワイヤード接続の場合) 	ワイヤレス範囲：約 7 m以内 ※TruLinkプログラマー以外でも、フレキシブルコネクタを使用し、他のプログラム装置でも調整が可能です。金属片を 内側 （本体側）にして挿入し、軽く電池ドアを閉めます。
		ノアリンク プログラマー (ワイヤレス接続の場合) 		

スタークリー補聴器の調整に必要な機材 (旧製品シリーズ&骨導)



プログラム装置	スピードポート 	ハイプロ 	ノアリンク 	左記のどれかに、プログラムケーブルを接続します。	
プログラムケーブル		※2m		※50cm 紫色のケーブルがスタークリー専用ケーブルです。	
耳あな型	ティンパネット、イントラ、カスタムイヤなど	フレキシブルコネクタ 		電池ドアを開き、フレキシブルコネクタの金属片を 外側 にして挿入します。奥まで挿入し電池ドアを閉じます。	
	オトレンズ	延長フレキシブルコネクタ 		※オトレンズは、装用位置によっては、通常のフレキシブルコネクタでも調整可能です。	
3シリーズ	RIC312 BTE312	312用シュー (黒色) 		RICとBTE共通	
	BTE13スタンダード	13用シュー (紫色) 		BTE13スタンダードのみ	
	BTE13パワープラス	フレキシブルコネクタ 		金属片が 外側 ：パワープラス	
ジーノ	ジーノクラシック (RIC312)	フレキシブルコネクタ 		金属片が 内側 ：ジーノクラシック	
	ジーノ (RIC10)	—		電池ドアを開け、プログラムケーブルの●印と補聴器接続部の■印を合わせて、直接差し込みます。	
Xシリーズ イグナイト Sシリーズ eシリーズ	RIC312	—		電池ドアを開け、プログラムケーブルの●印と補聴器接続部の■印を合わせて、直接差し込みます。	
Xシリーズ イグナイト	ジーノ (RIC10)	—		電池ドアを開け、プログラムケーブルの●印と補聴器接続部の■印を合わせて、直接差し込みます。	
	RIC13	RIC13用シュー (赤色) 		RIC13用シューを取り付け、プログラムケーブルの●印をシュー接続部の■印に合わせて、直接差し込みます	
アリエス デステニー	①K13デステニー ②K312デステニー ③P675デステニー、アリエス675 ④OTE、アリエス	①K13用シュー (オレンジ：13と記載) 	②K312用シュー (オレンジ：312と記載) 	③P675用シュー (オレンジ：675と記載) 	④OTE、アリエス
骨導	①F229D (メガネ) ②F228D (メガネ) ③Mini (カチューシャ)	ハイプロでのみ接続可能			
		①マイクカバーの内側 	②電池ドアの内側 	③マイクカバーの内側 	